



∞
INFINITY



Newest issue of THE WORLD

新しいパートナーと HEMPS™をリリース



今回の∞マガジンでは、HEMPSについてお届けいたしました。日本をヘンプの力でよりよい社会にして行きたいという思いで始まった、我らヘンプフーズジャパン。社名の通り、ヘンプに関わる商品を取り扱っており、7期目にして、新しい原料(麻の実)の栽培元となる、欧州の農家グループ会社と契約いたしました。そして、その原料を使用し、新ブランド HEMPS™の HEMP SEED (有機ヘンプシード) と HEMP PROTEIN (有機ヘンププロテインパウダー) をリリース。ヘンプの種子であるヘンプシードには、主に 3 タイプの食品、殻をむいたヘンプシード、圧搾をしたヘンプシードオイル。そして、ヘンププロテインとして販売されております。

新たなるパートナーは、工場経営者団体であり、農家さんへの育成用の種子の提供や農学者、コンサルタントの派遣などを行っています。

ヘンプ農家ではない農家さんを訪ね、新たにヘンプの種子を栽培するオーガニック農家として契約するという業務形態です。今年は、大小合わせて 4000 ヘクタールの栽培農家さんとの契約を進めており、とても頼もしく感じております。

新たに有機ヘンプを栽培する農家さんにとっては、育てる種子は決まっていますし、収穫量もある程度確定できやすいため、チャレンジしやすい状況なのです。さらに、他の農家さんも一緒になって情報共有などのコミュニティーも確立されつつあるようです。

我々と有機ヘンプの栽培農家さんとは遠く離れておりますが、プロダクトを作ることで有機ヘンプの栽培を応援でき、ヘンプ産業と関わっていると実感しております。

最後に、今年は天候にも恵まれて、栽培はおおむね良好という、非常に嬉しい情報が届きました。ぜひ、楽しみにしていてください。



今年の7月初旬の様子



工場内の品質管理の様子



殻剥機の様子



オーガニック栽培されたヘンプの種子を、高品質な工場で加工しております。

オススメの一冊

書名：『キレイに歳を重ねる POSITIVE KAORI メソッド』
著者：三浦香織 定価：1,400 円+税



本誌ジャーナル vol.2 でインタビューさせていただいた人気パーソナルトレーナー三浦香織さんによる、魅力的な人が実践している最高の「美」のサイクルを紹介した1冊。プロテインファーストの食事法をはじめ、デトックス、メンタル、エクササイズを、習慣にしたい方必読です！



October, 2020 ∞ infinity vol.04

発行：株式会社ヘンプフーズジャパン
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-31-7 ビラ・グロリア401
☎ 03-6434-0369 ☐ @hemp_foods_japan
Editor: 那奈なつみ、木川誠子
Contributor: 南 映
Art Director: Memorize Everything



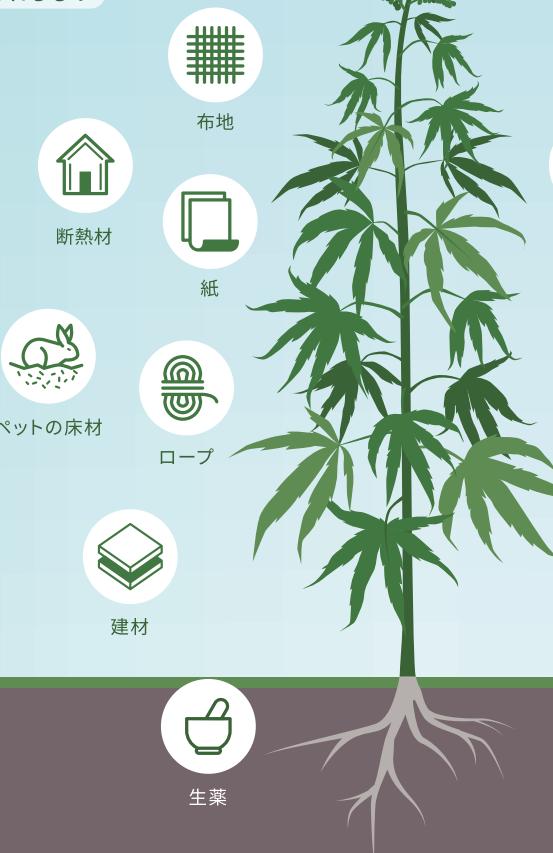
編集後記～Editor's Note

麻炭生産者である大森さんの取材時には、産業用ヘンプが高々と力強く育っていて、その光景に癒されました。変化の多い時代に「そっか」さんの活動が心に響いたり。ニューノーマルな時代、多様性が求められる中、ヘンプの多様性もさらに届きますように！ nana

自分が楽しむ、好きなことをする。そこから家族、友達、周りの人が笑顔になっていく。今回のインタビューを通して、自然体で幸せになっている皆さんがとても素敵でした！私たちも、HEMPSを通して、食を通して、少しでも笑顔が増えることを願っています。 aki

TM

茎から作られるもの



種から作られるもの

HEMPSTM
THE ESSENTIAL THINGS

ヘンプと楽しむ、ウェルネスライフ

OUR WELLNESS LIFE with HEMPS™

THE ESSENTIAL THINGS

必要不可欠なもの。

これは、ヘンプが暮らしを支える存在であってほしいという
HEMPSに込めた思いです。

私たちを取り巻く環境は、

これからますます変化し、

ときには、今までの暮らしを変えざる得ない状況が
続していくかもしれません。

だからこそ、環境や日々の暮らしを
支える存在が大切だと考えます。

HEMPSは、ヘンプという植物が
そんな存在になれると信じています。

ヘンプはどんな環境下でも育つ強さを持ち、
ハイスピードで成長し、
二酸化炭素の吸収量も多いことが特徴です。
そして、葉、茎、実、根に至るまで利用可能なうえ、
衣・食・住すべてのジャンルで活躍する製品を製造できます。
まさに現代に適したサステイナブルな植物です。

HEMPSは、ヘンプが持つ
ポジティブな可能性をひとつひとつ磨き上げ、
現代のライフスタイルにフィットしたアイテムへと
変身させていきます。

そして、HEMPSを通して
毎日の暮らしを支え、より豊かで創造性に満ちた
ウェルネスライフへと導いていきます。

意外と身近にあるヘンプの魅力

ヘンプ=麻はアサ科の植物。生育が速く生命力のある1年草で、約90日で収穫することができるうえ、約3~4mの高さまで成長します。古代から3000年近くに渡り、人類の暮らしに根付いてきた地球最大規模の農作物もあります。そのため、生活に必要な繊維、紙、衣類、建材、医薬品などの重要な原料であるとともに、持続可能な天然資源。さらには、産業のひとつもあります。現在では技術の進歩により、実からチーズ、ミルク、アイスクリーム、小麦粉、豆腐、バター、オイルなどの食品を。葉や茎からは医療用品から、家庭用品まで、ヘンプのすべての部位を使い、2万種類以上の製品が製造されています。

*日本においては陶酔成分であるテトラヒドロカンナビノール（THC）は国内栽培及び加工、輸入は厳しく規制されています。厳格なルールに基づき国際的な産業麻の基準が低い種子を主原料として製品を販売しております。

1. マルチに使える

ヘンプの実が食べ物として栄養価が高いだけでなく、葉や茎に至るまで植物全体に利用価値があります。それぞれの部位が、繊維や生薬、建築資材、バイオプラスチックなど、数万にのぼる製品の材料になっています。

2. すぐに育つ

少しの水と有機肥料があれば、過酷な環境でも強く育ち、90日で収穫できるのがヘンプの魅力。未来の気候変動にも対応し、特殊な技術がなくても栽培できるため、今後もますます栽培が拡大していくことが予想されます。

3. 環境にやさしい

ヘンプは、環境問題を左右する二酸化炭素の吸収量が高く、わずか90日間で1ヘクタールにつき、21000kgを吸収します。これは小麦の1.6倍、松の8倍にあたります。サステイナブルな植物でもあるのです。

おいしく楽しむ HEMP ヘンプシリーズ

ヘンプシード(麻の実)は、美容と健康をサポートする栄養バランスがよく、現代人の強い味方になる食品です。



ヘンプシードナッツ



有機ヘンプシード
120g ¥1,100

いつもの料理に振りかけるだけ!
ヘンプシードナッツは手軽に楽しめる
ヘンプシードの入門編

オーガニックヘンプシードの皮を剥いて纖維質を取り除き、口当たりのよいナッツ状にしたもの生のままパッキングしました。取り入れ方は、振りかけるだけ! クセがなくメニューを選ばないため、肉、魚料理、サラダ、味噌汁などの料理はもちろんのこと、スイーツにも使えます。



スプーン 1 杯 (20g) に約 2,000mg のオメガ 3、約 6,200mg の完全なアミノ酸、ミネラル、ビタミン、食物繊維をバランスよく含んでいます。

ヘンププロテイン



スプーン一杯 (20g) に約 10,000mg の必須アミノ酸、2,500mg の必須脂肪酸、ミネラル、ビタミンをバランスよく含んでいます。

美容と健康に不可欠!
たんぱく質はヘンプ
プロテインパウダーで手軽に摂取

オーガニックヘンプシードのみで作られたプロテインパウダーです。きめ細かいシルキーな口当たりで、きな粉のような程よい甘みとナッツのような香ばしさが特徴。水や豆乳などの植物性ミルクなどに混ぜるだけで OK! さまざまなシーンで取り入れられます。



有機ヘンププロテインパウダー
140g ¥1,100

About HEMPS™ product

ヘンプスのプロダクトについて

HEMPS の軸となるのは、

【おいしく楽しむ HEMP】【カラダ健やか HEMP】【快適を作る HEMP】
のカテゴリーからなる商品です。

HEMPS は、ヘンプファーズジャパンがスタートした新たなブランドです。私たちが今を生きるうえで欠かせないキーワードとなつた、ウェルネスとサステイナブル。HEMPS は、プロダクトを通して、現代の日本にフィットする形でウェルネス、サステイナブルなライフスタイルを提案していくたいと考えております。

ヘンプ(麻)という植物は、栽培がしやすく環境への負担が少ないとことで知られています。そして、収穫されたヘンプは、衣・食・住すべてのジャンルで活用できる製品となり、私たちの生活を支えてくれています。それは、栄養面を見ただけでも明らか! ヘンプシード(麻の実)には、健康と美容に欠かせない必要な栄養素がバランスよく含まれているのです。

まだまだ知られていないヘンプの魅力、そして、気軽に取り入れることのできる便利さを伝えていき、ストレスフルで多忙な現代人のクオリティオブライフを向上することを目指していきます。



ヘンプシードの栄養素 POINT5

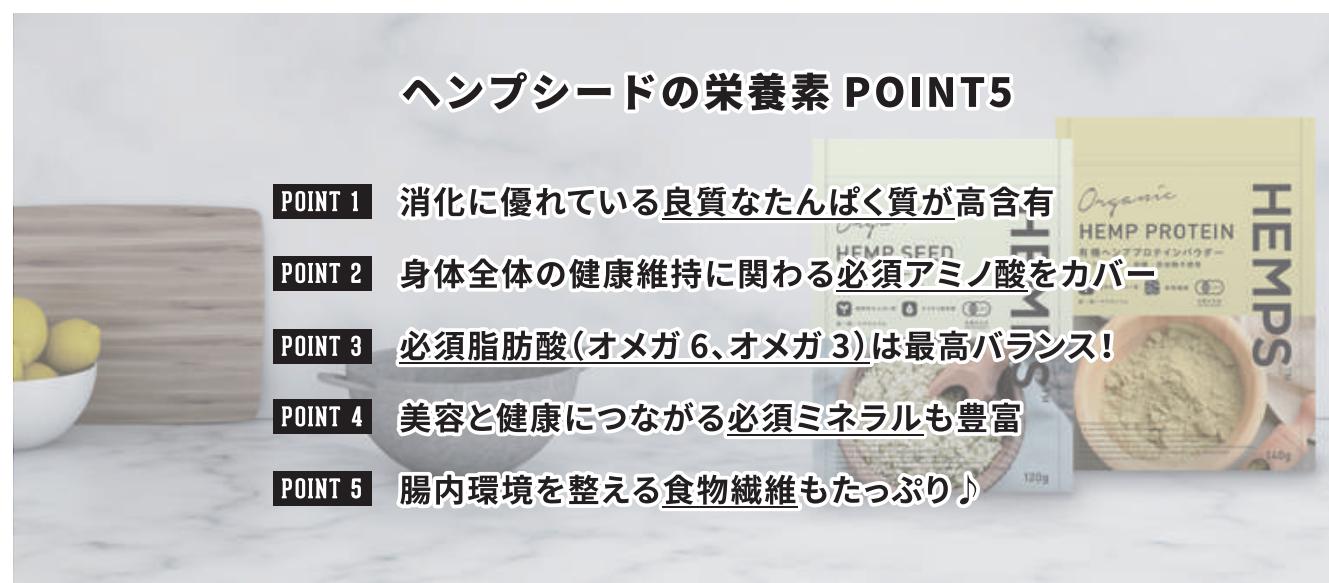
POINT 1 消化に優れている良質なたんぱく質が高含有

POINT 2 身体全体の健康維持に関わる必須アミノ酸をカバー

POINT 3 必須脂肪酸(オメガ 6、オメガ 3)は最高バランス!

POINT 4 美容と健康につながる必須ミネラルも豊富

POINT 5 腸内環境を整える食物繊維もたっぷり♪



収穫中はヘンププロテインを スタッフ全員で必ず食べています

麻炭100%パウダー (12g) ¥920
VEGAN CBD COOKIES【麻炭＆ココア】¥1,200

「大森さんの「麻炭製炭所」がある野州地区では、昔から麻栽培が盛んだったのでしょうか？」

この辺だと380～400年近く麻栽培が行われてきました。ただ、時代の流れと共に農家数は減り、現在は13件ほどになります。存続できている理由としては、独自の品種（トチギシロ）を持ったことがあります。山間地なので山に囲まれている分、風の被害が少ないのが一番大きな要因です。土地が瘦せている点も適しているのだと思います。

「野州地区で栽培される麻はどのような用途で使われることが多いですか？」

7割は神事用（鈴、玉串、お祓いの幣）がほとんどです。残り2割は、歌舞伎や能、弓弦、織物などの日本の伝統工芸ジャンル。文化財の壁の修復にも欠かせませんので、量としては少ないので使われています。

「大森さんが麻農家になろうと思ったキッカケは？」

元々物作りが好きで、デザインを勉強し、造形の会社に就職してからは、アミューズメントパークなどで使用される特殊造形を作つていきました。

「麻炭はどういうに作られるのでしょうか？」

主に茎の部分（おがら）を使用します。台風などで麻が栽培中に曲がってしまうと、曲がったおがらは使用用途が限られてしまうため、麻農家としても麻炭として利用できることはあります。捨てることがない植物として再利用できるのが麻炭のよさでもあります。

「麻炭はどういうに作られるのでしょうか？」

まず、おがらを焼きます。そして粉碎して、半日ほどかけて2度焼きし、さらに微粉碎した後、メッシュを通して完成です。

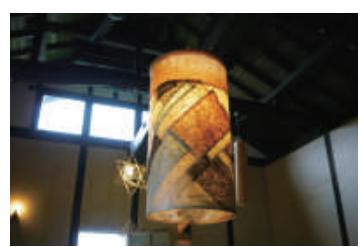
「最後に、麻炭を作る思いを教えてください。」

麻炭には、感謝しかないです。麻は捨てるところがなく無駄がない植物と言われていますが、麻炭を作ることで循環性が生まれたと実感しています。そして、麻炭はただ焼いただけでなく、機能性もあり、日常でも取り入れやすいという利点もあります。麻の魅力をもっと日本のみなさんに身近に感じていただきたいです。



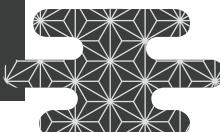
大森さんが営む 「Cafe ギャラリー納屋」 9月から再開予定！

ヘンプの収穫が落ち着く9月頃には、再開予定だという「Cafe ギャラリー納屋」。内装には麻畠の土を、つまみ細工で混ぜた壁。そして、大森さんのお手製の麻紙でデザインされたランプなどが飾られています。



代表 大森芳紀さん

栃木県鹿沼市（旧栗野町）生まれ。作新学院美術デザイン科卒業し、（株）蔵本環境美術入社。2000年から実家の大麻農家に就農し、農閑期には麻を使った紙を作るため、麻紙漉きの修行に出る。浮浪雲工房金刺人による師事。翌年末より、「野州麻紙工房」を開き、創作活動を始める。2006年に「Cafe ギャラリー納屋」をオープンし、2014年には「野州麻炭製炭所」を設立。



- 「農薬や肥料は使っていますか？」
- 「農薬や除草剤は使っていません。うちで栽培している麻には、神事での用途が多いため、必要な丈を育てるために必要な肥料は使っていません。竹炭と比べると、硬度は指で潰れるくらい柔らかく、電子顕微鏡で見ると構造的に穴が多く開いていて多孔質。人間に役立つ構造なのではと感じて魅了されました。」
- 「麻炭を作ろうと思ったキッカケを教えてください。」
- 「栃木県の別の場所で炭を作っていた方がいて、高齢で引退するからと、僕に後継の話がきたことがきっかけになります。竹炭と比べると、硬度は指で潰れるくらい柔らかく、電子顕微鏡で見ると構造的に穴が多く開いていて多孔質。人間に役立つ構造なのではと感じて魅了されました。」
- 「最後に、麻炭を作る思いを教えてください。」

- 「農薬や肥料は使っていますか？」
- 「農薬や除草剤は使っていません。うちで栽培している麻には、神事での用途が多いため、必要な丈を育てるために必要な肥料は使っていません。竹炭と比べると、硬度は指で潰れるくらい柔らかく、電子顕微鏡で見ると構造的に穴が多く開いていて多孔質。人間に役立つ構造なのではと感じて魅了されました。」
- 「麻炭はどういうに作られるのでしょうか？」
- 「農薬や除草剤は使っていません。うちで栽培している麻には、神事での用途が多いため、必要な丈を育てるために必要な肥料は使っていません。竹炭と比べると、硬度は指で潰れるくらい柔らかく、電子顕微鏡で見ると構造的に穴が多く開いていて多孔質。人間に役立つ構造なのではと感じて魅了されました。」
- 「最後に、麻炭を作る思いを教えてください。」

- 「農薬や肥料は使っていますか？」

カラダ健やか HEMP
麻炭シリーズ

HEMPSの麻炭100%パウダーは、国産の麻炭を使用しています。その原料の生産者である栃木県にある「麻炭製炭所」の大森さんにお話を伺いました。

「野州地区で栽培される麻はどのような用途で使われることが多いですか？」

「大森さんは麻農家になろうと思ったキッカケは？」

「素材のわかる物作りをやりたいという想いから、今に至るのですね。では、麻栽培はどう行つたところが難しいですか？」

精麻としての用途ですと、纖維が割けないといけないので、葉も落とすことも含めて2m50くらいで収穫できる背丈が理想です。ただ、この3、4年は3mを超えてしまったり、去年のような梅雨が続いていると伸びすぎて纖維が網目状になってしまい、そうすると神事用、弓弦には使えなくなるため、天候には左右されてしまいます。

また、用途が多様な分、それに合わせる纖維化するプロセスなどが難しかったりします。昔は麻専門の問屋さんがあって用途に応じて選り分けしていましたが、今は問屋さんがないため、自分たちでニーズをリサーチし、用途に合わせて線維化して出荷することを考えないといけません。収穫からお客様の手元に届くまでのプロセスが一番難しいかもしれませんね。

とても楽しかったのですが、その当時は曖昧な基準の素材も多く、データ的には安全と書いてあるけど、車で運んでいる途中に匂いなどで気持ち悪くなったりしていたんです。そんな経験があり、素材のわかる物作りをやりたいと考えるようになったときに、種から材料を作っている実家が思い浮かんだのです。

VEGAN CBD COOKIES SPECIAL INTERVIEW

ヴィーガンCBDクッキーの開発背景をクローズアップ

伊勢丹新宿店本館地下2階ビューティアポセカリーアでの常設販売がスタートしたVEGAN CBD COOKIES。製造元である株式会社ドーター・プランニングの代表堀川久美子さんに開発秘話を伺いました。



ー作るときに厚みやサイズ感などこだわった点はありますか?

オリジナルサイズである12mmの厚さは、元々弊社でサプリメント的に食べられるようにと開発したスーパーフード入りのタブレットクッキーのサイズでした。CBDクッキーであれば、このサプリメントのコンセプトが合うと思い、同じサイズにしました。この12mmのクッキーは、他にはないサイズ感で、ポンと口に入りやすく食べ応えがありますよね。

ーVegan CBD Cookiesは、CBDオイルの風味もしっかりとありながらも食べやすいと早くも評判です。一般的なクッキー製造と比べて難しかった点はありますか?

依頼された際にまず思ったのは、CBDオイルの独特的の苦味をどうおいしさに変えていくかということでした。苦いものをおいしいと思って食べる人もいますが、苦いのが健康にいいからと頑張って食べている人が多い印象があります。苦味を緩和しようと、苦味のないものを合わせようとする逆に難しく、苦みも持つおいしい素材と合わせると、CBDオイルの苦みが取り残されることなく一緒においしく感じられます。今回合わせたココアは、まさにぴったりの素材です。

ー日本国内では、ヴィーガンコンセプトで展開されているお菓子製造会社はまだ少ない印象がありますが、始めたきっかけについて教えてください。

私はアレルギーには今まで過敏ではないのですが、バターたっぷりのお菓子



堀川久美子さん

DAUGHTER BOUTIQUE／株式会社ドーター・プランニング代表取締役。ファッション業界で商品企画や買い付けの経験を積んだ後、菓子製造業で起業。ブランド作りのノウハウを生かし、卸売・OEM 製造・小売で事業を育てる。その傍らで起業家や企業向けに商品開発コンサルティングも行っている。

DAUGHTER BOUTIQUE TOKYOショップ

〒111-0036 東京都台東区松が谷3-16-8 並木ビル1階
営業時間 9:00-18:00 定休日 水曜日・日曜日



CBDシリーズは
こんな人におすすめ!

- 変化の多い毎日を送っている
- 心身のコンディションを整えたい
- 毎日簡単に続けられる健康習慣を求めている
- 自分自身の恒常性をサポート

快適をつくる HEMP CBD シリーズ

優れた栄養価から“飲むマインドフルネス”と、注目されているCBDオイル。現代人は、心身のバランスが揺らぎやすい毎日だからこそ、CBDオイルを日常に取り入れましょう。

飲みやすく続けやすい 手軽なカプセル

CBD(カンナビオール)は、ヘンプ特有のカンナビノイドと呼ばれるファイトケミカルのひとつ。CBDカプセルは、ヘンプの種や茎から抽出されたCBDにヘンプシードオイルをブレンドしています。カプセルで摂取することでCBDが体内へ届きやすくなります。タピオカ由来のブルラン製カプセルを採用した、ヴィーガン処方です。

ヘンプオイルカプセル150粒トリート ¥2,100

HEMPS™
CBD
RESCUE

HEMP OIL
CAPSULE 150
10mg CBD / CAPSULE
150mg CBD
VEGAN
OMEGA369

Retreat



スキンケアとマインド
チェンジを叶える

HEMPS CBD RESCUE ROLL ON カーム ¥2,100
休息シーンをイメージした香り。
香気成分としてβ-カリオフィレン、フムレン、ネロリドール配合。

HEMPS CBD RESCUE ROLL ON アップリフト ¥2,100
活動のスイッチをイメージした香り。
香気成分としてミルセン、リナロール、シトロネロール配合。

CBDのロールオンタイプは、特定の天然香気成分(テルペノン)を植物から抽出し、CBDオイルとブレンドしました。静(Calm)と動(Uplift)をイメージした香りのアロマオイルなので、スキンケアとマインドチェンジの両方を叶えてくれます。ポケットやバッグにすっぽり入るサイズ感で、持ち運びに便利です。



佐々木依里さん

モデル・レポーター・環境省森里川海アンバサダー・マインドフルネス瞑想指導者など、さまざまな分野で心に向かい合い地球の声を伝える活動をしている。
Instagram @erisasakimeditationjourney

Instagram @erisasakimeditationjourney

では何のために瞑想をするのか。それは自分自身への意識を深めて真理を見つめ、自身や世界と向き合う時間としてとても有意義な体験だと、私は感じています。

瞑想が習慣化していく時間は、決まり時間に行つてもいいですし、ガイド音や自然音を聞くことから始めてみるのもおすすめです。慣れてきたら、電車の中や職場、公園など、どんな場所でも自分だけの瞑想スポットになります。まずは瞑想習慣を身につけ、瞑想ジャーニーを深めていきましょう。



はじめての瞑想3STEP

STEP3 気づき

呼吸に集中していると雜念など、呼吸以外の思考が出てきます。まず雜念に気づきましょう。そしてダメだなどジャッジしたりせず観察します。そして再び呼吸に意識を戻していきます。

STEP2 呼吸

呼吸は、瞑想への入り口です。意識的な呼吸で深い意識を呼び起こしていきます。まずは4拍で吸い、そして8～16拍かけて吐きます。だんだん吐く息を長くしていくことで、よりリラックスした状態になります。

STEP1 セーフスペース

落ち着いてリラックスできる空間、時間を作ります。「私は、誰からも攻撃されることのない心の安全な場所において、私は私の心を大切にしている」と認識し、心と体のセーフスペースを整えます。

※瞑想をイメージしたロールオンをHEMPSより10月発売予定

∞ TOPICS_3

佐々木依理さんが着る 衣として楽しむヘンプ

肌触りが心地いい
HEMPS のオリジナル T シャツ

天然素材で肌触りがよく、通気性や保湿性に優れたヘンプ。HEMPS の Tシャツは、ヘンプ 30%、コットン 70% のオリジナル生地を使用し、柔らかな肌触りを叶えました。地球で生きる存在として、人も循環の一部として行動する意味を込めた LOVE OUR MOTHER のメッセージをデザイン。ヘンプが身近になると心身が豊かになる、HEMPS オリ

ジルTシャツで、ファッションでもヘンプを楽しんでください。

「優しい肌触りの柔らかなTシャツは、ずっと着ていたくなる気持ちよさ。麻ならではのさらりとした心地よさがあって、洗いにかけると風合いが出て、私好みに育っていくTシャツです」
(佐々木依里さん)



O TOPICS_2

自分自身と向き合うことの大切さ 今こそ瞑想を始めよう

きちんと立ち止まり
感じることが必要なときは

自由とは？ 豊かさとは？
心を豊かにしていこう

カルな取り組みをする企業も増えています。

を込めて接すること。そして魂を磨き、意識を高めることが出来れば、どんな

アメリカと中国という大国間が権力構争に激化させていく中で、私たちは本当に何が自由で、何が幸せなのかを今一度、足元から見直さなければ、欲と欲がぶつかり合つて、あまり喜ばしくない状況になつていくのではないかでしょうか。眞の心の自由や、心の開放は、自己の利益や、欲の拡大では手に入れることは出来ないのでしょうか。

私たちが食べたり、飲んだり、着たり、住んだり、使っている物、衣食住、すべての物は、すべて宇宙のエネルギーが姿形を変え現象化したもの。すべて宇宙の元素エネルギーから生まれています。私たちの肉体すら、宇宙の根源エネルギーから生まれています。宇宙、そして自然、私たちは繋がつて、共鳴し合いながら生がされています。

オーガニックやエシカル、サステナブル、環境を守ること、命を大切にすること、本当の豊さとは決して欲望の拡大ではないことに、気づき、行動していく人も増えてきました。ヨガやマインドフルネスを取り入れる、コミュニケ

心の解放と自由が
いかのアーティ

インビ・占星術では、私たちの内なる光にフォーカスすることで、本当の自分らしさを見つけることが出来ます。深く自分自身の魂の純粹さに気づいたとき、私って、宇宙そのものなんだと気がつくと思います。物質的な豊かさも大切かもしませんが、心の豊かさ、眞の自由、眞の心の解放は、もっともっと求めめる欲望を持っている限りは得られないので。消費、消費では本当の豊かさは得られないのです。

れることが可能です。その自由とは何なのか？豊かさとは何なのか？をしっかりと考えましょう。社会の始まりである家族を大切にし、奪うのではなく、分け与えること、認め合うことが出来て、自分自身を愛することができ、周りのすべてに愛を与えるられる存在になり、競い合うのではなく、手を差し伸べる気持を持てたら、今より心は豊かになるはず。

心の解放と自由が これからの中

れる事ができる。ピカピカに輝く魂は、人や物、言葉や行動を大切に丁寧に磨くことで輝きは増していく。純粋で、清らかな魂が輝き、喜びを分かち合つて世の中となりますように。



◀「そっか」が運営する保育園「うみのこ」での食育風景。



▶料理上手な地域の母たちがチームとなり、毎日おいしい給食を作っている。

あつたのは、余白だけ。それと、地域の自然です。「子どもレストラン」の子どもたちは自分たちで「はんを作り出したし、走るのが好きな子たち

ーその発想からの行動力にびっくりです! あつたのは、余白だけ。それと、地域の自然です。「子どもレストラン」の子どもたちは自分たちで「はんを作り出したし、走のが

ー「ワカメの養殖やミツバチの養蜂をはじめ、「子どもレストラン」や「うみのこ食堂」など子どもが触れる食の活動も豊富ですね。そうした活動の中でお子さんたちが食に対する変化などがあつたりしましたか?

「子どもレストラン」では、50人のお客様にメニューを聞いて、料理して、ドリンクがちゃんと出て、片付けて…ということだけでも大変なことです。3年目になって子どもたちのオペレーションや料理の手際が上手になっているのは感じていました。

でも、その子どもたちの成長に心から感動したのは、実はコロナの期間でした。休校で学校がなくなつて時間ができることで、毎日のように家族の昼ご飯やおやつを作つて、お互いに写真をアップして報告し合つていて。時間があると子どもたちはこんなにも自ら動くものなのかとハッとした。普段どれだけ、実は大人が子どもたちの時間を奪つてきたか。もっと子どもを信頼して、余白を作らないといけないなど。

ー余白を作ることは意外と難しいですよね?

そうですね。今の子どもたちは学校では基本的に先生の指導下で学び、放課後も習い事で忙い間もなく毎日が過ぎていきます。だから、隙間に暇だなく、何をしようかな」と考える

そんな中で、自然の中で遊びまくってきた子どもたちの動き出しが早くて、驚いたんです。公園に集まつちやダメと言われたから「森なら空いてるじゃん」とトレーランニングが流行りだして。で、山で長時間を過ごすうちにトレーランの整備もしたくなつて、草刈り鎌を持って山に入り、トレーランを自分たちで作り出すという新しい遊びが始まつて。そのうちに、これまで里山保全をしてきた地域の大人たちの活動の意味を身にしみてわかるようになつて。

刈った笹藪も、「ゴミにしないんですよ」「これ買は家庭菜園の支柱に使える」ホームセンターで買つて、1組100円で売れるよね!」「見て、笹つて中に空洞があるよ。支柱の切れ端、ヤスリをかけたらエコストローになるよね?」「熱処理もしたほうが安心だよね」「ストローは1本20円だな」なんて言って、販売して。その売り上げはコロナが収束したら自分たちのトレーランの大会遠征費用にしようつて…。

とにかく次から次に「やりたいこと」が出てくる。自分で考えて自分で動くから、得ている学びも無限大に見えました。

ーお話を伺ううちに、逗子に移住したくなりました(笑)。

いやいや、ここには、どこでもできるし誰でもできることしかないです。逗子にはたまたま海と山があって、それはすごく幸せなことです、やってるのは大きなことじゃない。山へ歩きにいくけど行かない?うちにはん食べにおいて、というような簡単な声かけから始まつたことが、自然と広がつていつただけで。どこかに移住したら解決するという話じゃない。「今、ここ」でできなきゃ、たぶん、ここでもできないんです。

夫婦共働き家庭が多い東京でなら預かり合いからはじめていいですね。自分の子どもの仲良し数人に声をかけるところから「私たちの子どもたち」をはじめてみれば、きっと食が得意な人や、工作が得意な人が出でできます。その人た

はトレーランニングをはじめた。カヌーの練習に火がついた子もいました。それぞれに開花したのは、彼らの日常に「3つの間・時間、空間、仲間」があつたからだと思います。

都会にいると、大体のことは予定調和の中で進みます。忙しい中で、いかに予定通りにうまくこなしていくかを子どもたちに強いてしまいかちです。一方で、自然の中は天気も含めて予定不調和だらけ。大体のことは、思う通りにいきません。でもそれが、大事なんじゃないでしょうか。子どもたちが育つ中で大切なのは、成功だけでなく失敗を、「快」だけでなく「不快」を体験することもあって。キャンプをしたら突然大雨が降ることもあるし、カヌーで沖に出たら突然突風がきて帰るのが大変でトキドキすることもあります。自分の思ひ通りにならない経験、うまくいったときの高揚感、自然の中にある幸福感、そんなものが混ぜこぜになつて、子どもの糧になる。それが、ふと余白ができるときや、解決しなければいけない問題と対面したときに力になるのかもしれません。

一世の中のすべての大人たちが、「そっか」マンドで動いたら、どれだけ子育てしやすいか。自分の子どもの友達、まずはひとりやふたりから始めてみるのがいいかもしれませんね、と小野寺さん。まずは、今自分の周りにいる人たちに愛を注いでみようと改めて気づかせてくれたインタビューでした。



一般社団法人「そっか」の活動に迫る!

時代は常に変遷をし続け、その中でいかに共存し合って生きていくか。そう考える中で、一般社団法人「そっか」の存在を知りました。誕生のきっかけから活動内容を教えてもらいます。

撮影 / Yo Ueyama (一般社団法人「そっか」)

ー神奈川県の逗子エリアで、3歳から大人まで200人以上が活動している、一般社団法人「そっか」の共同代表である小野寺愛さん。「そっか」を始められたきっかけを教えてください。

11年前、共に代表理事をつとめる永井さんが、8人の子どもたちと海遊びを楽しむ場として「黒門とびうおクラブ」を始めたのがはじまりです。私は、長女が入会した7年前から保護者として関わつたのですが、自分自身が活動に惚れ込んでしまい、受け身の保護者ではいられなくなつて笑

衣食住のすべてをお金で買えるようになった便利な世の中を入れて、代わりに地域社会を手放してしまったのが、私たちの世代だと思います。でも、子どもはお金じゃ育たない。そんな問題意識を持っていた中、とびうおクラブには、子どもが育つのに不可欠とされる「3つの間:時間、空間、仲間」が全部あると感じたんです。

こんな風に自然の中で思いきり遊んで皆で育ち合える場を、小学生だけでなく、もっと小さな子どもたちにも、中高生にも、大人にだって広げていこう、そうやって地域社会を取り戻していく…と、永井さんと私、そして海洋冒険家の八幡さんで一般社団法人「そっか」を立ち上げたのが、今から5年前のことです。みんな同じ幼稚園空間、仲間」が全部あると感じたんです。

こんな風に自然の中で思いきり遊んで皆で育ち合える場を、小学生だけでなく、もっと小さな子どもたちにも、中高生にも、大人にだって広げていこう、そうやって地域社会を取り戻していく…と、永井さんと私、そして海洋冒険家の八幡さんで一般社団法人「そっか」を立ち上げたのが、今から5年前のことです。みんな同じ幼稚園空間、仲間」が全部あると感じたんです。

こんな風に自然の中で思いきり遊んで皆で育ち合える場を、小学生だけでなく、もっと小さな子どもたちにも、中高生にも、大人にだって広げていこう、そうやって地域社会を取り戻していく…と、永井さんと私、そして海洋冒険家の八幡さんで一般社団法人「そっか」を立ち上げたのが、今から5年前のことです。みんな同じ幼稚園空間、仲間」が全部あると感じたんです。

ー「そっか」というコニコニティイーが自然と広がつたという印象を受け、素敵だと感じました。

「そっか」は、たとえて言えば「工ア町内会」。町のうごめきなんです。カリスマリーダーがいてみんなを引っ張ついていく事業ではない。「あつたらいいな、みんなで作つていこう」というのが活動のベースになります。私は便宜上「共同代表」の子育て仲間でした。

ー「コニコニティイー作りの中で気をつけている点はありますか?

「コニコニティイーは「広げるもの」ではなく「広がるもの」。誰かが無理に引っ張つて作るものじゃないということは、ずっと心にとめています。このやれやるよ、じゃあみんな動いて、ある種の命令も育つのに不可欠とされる「3つの間:時間、空間、仲間」が全部あると感じたんです。

たとえば打ち合わせも、ビジネスであれば誰かが議題を整理して、効率よくタスクを分担するほかが成果が出るのかもしれない。でも、同じやうな方だと地域としての広がりや「自分」と意識は生まれません。地域では、誰かの「やつてみたい」気持ちから物事がはじまり、今度こういうことするから、お茶しない?相談に乗つてくれる?と雑談するところから広がりが生まれます。

大人数のプログラムをいくつも走らせながら赤字を出さずに「コニコニティイーとして存在することのバランスは正直、難しいです。でも、欲しかったのは、事業としての成功ではなく、「私たちの子どもたち」をみんなで育てる地域社会。だから、迷つたらいつも、はじめに抱いたその思いに立ちかえつてみます。おかげで我が家のある3人の子どもたちは地域に育ててもらえてる実感があるし、私自身にも、我が子のように大切な子どもたちがたくさんいる。ありがとうございます。



小野寺愛さん

一般社団法人「そっか」共同代表。Tokyo FM「サステナ・デイズ」案内人。日本スローフード協会三浦半島支部代表、エディブル・スクールヤード・ジャパンのアンバサダーと多方面で活躍。NGO ピースボートに16年間勤務し、世界中を旅する中で、「グローバルな課題の答えはローカルにある」と気づき、神奈川県逗子市での地域活動に情熱を注ぐ。趣味はカヌー、畑、おせっかい。三児の母。